

在宅医療における多職種連携による
オーラルフレイル予防推進事業
(薬剤師、歯科医師、歯科衛生士の連携)

在宅患者へのお口のケアによる オーラルフレイル予防ガイドブック



2023年3月

一般社団法人 栃木県薬剤師会

一般社団法人 栃木県歯科医師会

栃木県歯科衛生士会

はじめに

健康寿命を延ばすためには、フレイル予防が大切ですが、フレイルは口から始まるともいわれており、「オーラルフレイル」を早期に発見し、適切な対応をすることが重要です。そこで、栃木県では、薬剤師、歯科医師、歯科衛生士が連携して、在宅医療におけるオーラルフレイルの予防推進に向けた取り組みを行っています。

この度、在宅患者に適切な口腔ケアを実施することで、口腔機能の低下からフレイルになることを阻止し、健康寿命を延ばすことを目的として、栃木県歯科医師会と栃木県歯科衛生士会のご協力のもと、在宅患者へのお口のケアによるオーラルフレイル予防についてのポイントを本書としてまとめました。在宅療養中の患者のオーラルフレイル予防にお役立ていただけたら幸いです。

なお、本書の内容を歯科衛生士と薬剤師が解説した動画も作成しております。栃木県薬剤師会ホームページ (<https://www.tochiyaku.com/>) から動画を視聴することができますので、ぜひ、ご覧ください。

本書の執筆、および動画の解説をしていただいた栃木県歯科衛生士会の中村美智子会長、大塚則子副会長に心より感謝申し上げます。ご助言を頂きました栃木県歯科医師会の氣賀昌彦副会長、川俣史夫専務理事、栃木県歯科衛生士会の原瑞穂副会長に厚く御礼申し上げます。

2023年3月

一般社団法人 栃木県薬剤師会
副会長 鹿村恵明

目 次

1. 在宅要介護者へのお口のケア.....	1
大塚則子（栃木県歯科衛生士会）	
2. お口のケア用品	9
中村美智子（栃木県歯科衛生士会）	
3. 介護用口腔ケア商品の種類と選び方	15
平田陽一郎（栃木県薬剤師会）	
4. 資料	
鹿村恵明、田中友和、平田陽一郎、加藤誠一、石川信、高橋淳一（栃木県薬剤師会）	
1) 歯科医師への紹介状（情報提供書）	21
2) 歯科衛生士から薬剤師への情報提供書	22

※ 本書は、令和4（2022）年度地域医療介護総合確保基金（医療分）事業として、栃木県より「在宅医療における多職種連携によるオーラルフレイル予防推進事業」の補助金を受領し、作成したものです。

在宅要介護者へのお口のケア

栃木県歯科衛生士会 副会長 大塚則子

在宅での歯科衛生士の役割

【在宅での歯科診療】

- ・お口の衛生状態を良好に保つためのケア
- ・お口の機能を保つための体操
- ・毎日の暮らしの中に取り入れることができるケアの方法や継続して行ってもらえる体操の提案

【多職種と協働してのケアを提案】

- ・歯科衛生士の訪問以外の日に誰にお口のケアを行っていただくのか、どのような方法が良いかなどを具体的に無理なく行えるよう提案し、お願いしていく
- ・家族にも、ケアのしやすい方法や使いやすい用品などを伝える
- ・利用している施設のスタッフと連絡をとり、お口のケア方法を共有していく

在宅要介護者へのお口のケアの目的

- 汚れた口の中をきれいにする
 - むし歯や歯周病の予防
 - 誤嚥性肺炎の予防
 - 全身疾患が悪化するのを予防
 - 口の中、口まわり、顔まわりを刺激してお口の機能を活性化する
 - 食べこぼし、むせ、飲み込みにくいを予防・改善
- ⇒安全に口から食べられることで
- ・満足感や充実感
 - ・脳の活性化
 - ・体力の向上

安全にお口のケアを行うために…

- 自分で歯みがきできれば自分です⇒リハビリや体力維持につなげる
 - 環境を整える⇒移動・場所・用品
- 自分でうまくできない所の歯みがきを他者が補う
 - 安心してお口のケアを受けてもらうために…**
 - ・既往歴や麻痺の有無、今日の体調の確認
 - ・笑顔で声かけする
 - ・まずは体に触れて…⇒安心してもらう
 - ・上半身が傾かないよう安定させる
 - ・足裏を接地させる
 - ・顎を引き頭部を安定させる
 - ・いきなり口に手や用具を入れない
 - ・口の中を明るく照らして観察する⇒部屋を明るくする
 - ペンライトやヘッドライトも使用するとよい
 - ・対応できなければ歯科医師につなぐ

お口のケアの手順

- ①用品の準備
- ②入れ歯を外す
- ③（うがい）
- ④（顔のマッサージ）
- ⑤口の中を観察
- ⑥（粘膜保湿とストレッチ）
- ⑦歯みがき
- ⑧粘膜ケア
- ⑨（うがい）
- ⑩（保湿）
- ⑪入れ歯の手入れ

※手順は要介護者の状況やその時々によって変わる

※乾燥のある方は保湿をしっかりする

①用品の準備

その方に合った手早くケアできる用品を選ぶ

- ・ ハブラシ
- ・ スポンジブラシ
- ・ 口腔ケアウェッティ 等
- ・ コップ 2個（ケア用品のすすぎ用・うがい用）
- ・ ガーグルベースン
- ・ （必要であれば）保湿剤



②入れ歯の取り外し

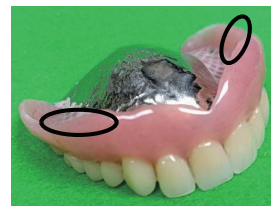
- 自分で外せるようなら、自分で外してもらう
- バネが掛かっている歯を押えながら
バネに爪を掛けて外す
- 動揺歯に注意する
- 大きな入れ歯を口から取り出す時は、
入れ歯を半回転させるようにするとよい



⇐上の入れ歯
親指で歯を押えながら
人差し指の爪をバネに掛けて外す



下の入れ歯 ⇐
人差し指で歯を押えながら親指
の爪をバネに掛けて外す



バネのない部分入れ歯 ⇐
(ノンクラスプデンチャー)
入れ歯の歯の下端に爪を掛けて外す

⇐総入れ歯
奥の方の端に爪を掛けて外す



③うがい

- 水を含んで吐き出しできるか？
- うがいでできれば…
少量の水を含んで頬を大きく動かしブクブクうがいする

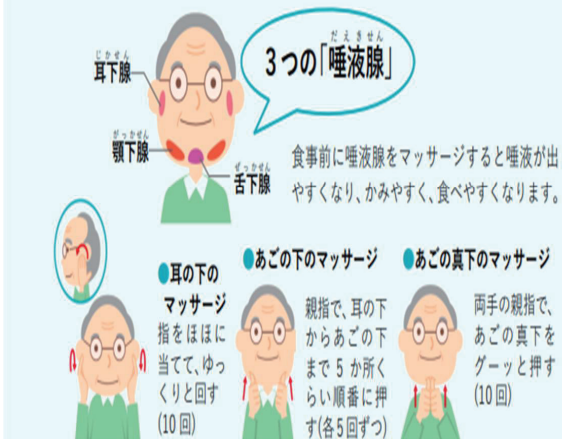
効果とチェック)

- 食物残渣を取り除く⇒取り残されていないか？ どこに残るか？
- 頬の筋肉トレーニング⇒左右の頬がしっかりと動いているか？
- 口唇閉鎖トレーニング⇒水がこぼれてこないか？

④顔のマッサージ

- ・ 要介護者の心の緊張や
顔の筋肉の緊張を取り除く
- ・ 暖かい手やホットタオル等で
筋肉をほぐすように行う
- ・ 唾液腺マッサージを参考に
- ・ 声かけをしながらやさしく…

● 唾液腺マッサージ（口の渇きを防ぎ、唾液が増加）



出典：公益社団法人日本歯科衛生士会新型コロナウイルス感染症に負けないためにお家でできるお口の体操

⑤口の中を観察

- ・ 口腔内の状態と汚れの有無を確認する
どこに残っているか？⇒どの用品で清掃するか？
服用した薬が残っていないか？⇒担当医や薬剤師に知らせる
- ・ 口唇が乾いていたら保湿剤やワセリンなどで保湿する
- ・ 両手を使い、口角から人差し指を奥まで入れて、口唇や頬を排除し観察する
- ・ 歯の噛む面に指を置かない
- ・ 唇をつまむように持たない



カンジダ症

カッテージチーズ様の白斑で容易に拭うことができる
ヒリヒリ感や痛みを感じて、食事が摂取できない場合もある

- ・内服や注射用抗菌薬による菌交代現象
- ・感染防御機能の低下

◎口腔乾燥 ・唾液分泌量の減少→唾液腺に障害がおき機能が不可逆性に低下
 ↳唾液分泌機能があっても唾液生産性が低下

- ・絶食
- ・脱水
- ・薬剤の副作用

- ・ 口腔からの水分蒸発→経口気管チューブ、酸素マスクの使用
 - ↳ 口呼吸
 - ↳ 発熱

- ◎口腔の不潔 ・セルフケア能力の低下
・口腔粘膜炎による痛みのためにケアが実施できない
・絶食で唾液の分泌量が減少し、抗菌作用・自浄作用が低下

- ◎入れ歯の使用 ・材質的にカンジダ菌が付着しやすく、菌の温床になりやすい

- ◎局所ステロイド薬の副作用 吸入薬や軟膏など

※こんなお口を見たら歯科医師に連絡を…

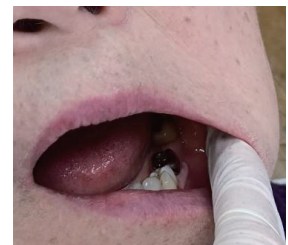
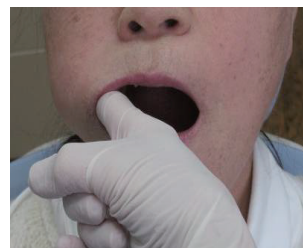


出典：公益社団法人日本歯科歯科衛生士会歯科衛生だより
2022Decembervol.72

⑥粘膜保湿とストレッチ

- 保湿剤（小豆粒大）をなじませた人差し指を口角から滑り込ませる
- 口腔内に保湿剤を塗布しながら頬や口唇のストレッチを行う

口腔乾燥の改善と粘膜を刺激することで自己唾液の流出を促す



⑦ 歯みがき

・ 歯の根元に毛先を当てて力を入れずに小刻みに動かす

・ 歯垢のたまりやすい所

歯と歯の間

歯と歯肉の境目

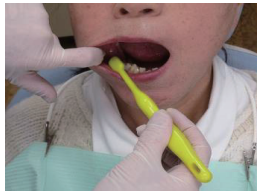
奥歯のかみ合わせ

凸凹している所

根だけ残っている歯

・ ハブラシが汚れたらコップの水ですすぎ、余分な水を取ってきれいな状態にして使用する

・ 無理をせずに少しずつ…



奥歯：人差し指を口角から入れて頬をよける

前歯：唇を人差し指でよける

⑧ 粘膜ケア

◎ 付着した汚れを除去

・ 上あごを行ってから下あごへ

・ 奥から手前に

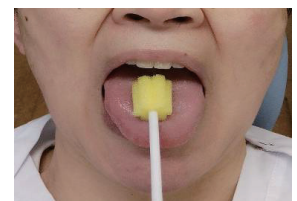
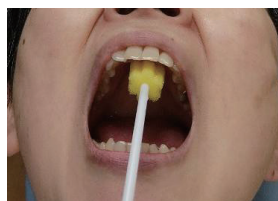
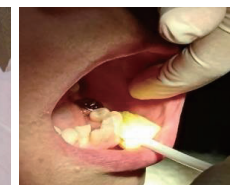
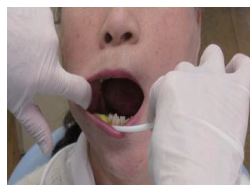
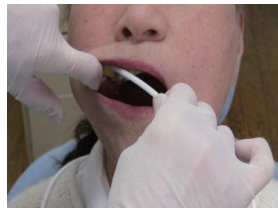
・ 小帯があるので傷つけないように正中で止める

・ 口蓋と舌は、正中を奥から手前へ、また左右へもこすって拭き取る

・ ゴシゴシこすらない

・ ブラシがよごれたらすすぎ、きれいな状態で使用

◎ 動かし方や力加減に注意して、頬や口唇に刺激を与えマッサージする



⑨⑩うがい・保湿

◎水を飲んで吐き出しできれば…

- ・誤嚥させないように水を含ませ、ブクブクうがいをして吐き出す
- ・麻痺側は唇が締まらないため水がこぼれやすいので注意

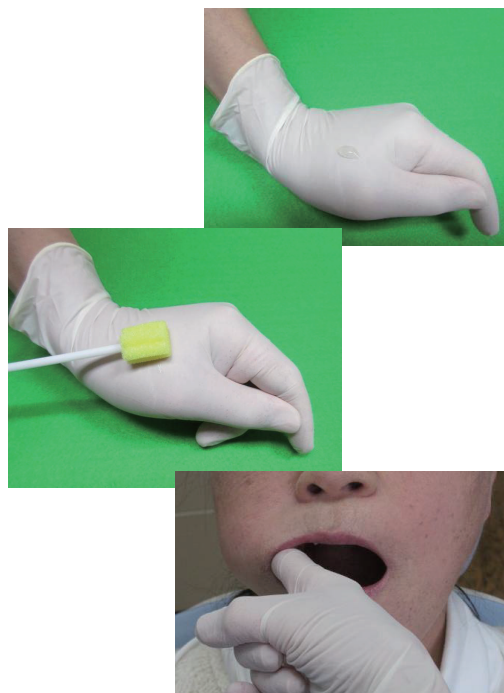
◎うがい時の口唇閉鎖や頬の膨らみ、吐き出した時の口唇の動きが

お口の体操となり、口腔機能を向上させることに繋がる

◎必要があれば…

手の甲に保湿剤を**あずき粒程度**出し、指またはスポンジブラシ等になじませて
口唇・頬・舌・上あごに塗布し保湿する

入れ歯の内面に薄く塗るのもよい



⑪入れ歯の手入れ

- ・ 入れ歯は細菌の温床になるので丁寧に清掃する
あごに接する部分・バネの部分・歯の部分・歯肉の部分
- ・ 食後は外して、入れ歯用ブラシで磨き流水で洗い流す
洗面器などに水を張り下に置くと誤って落としてしまった時に安心
- ・ 歯磨剤は使わない（使うなら入れ歯洗浄フォーム）
- ・ 入れ歯洗浄剤は、**ブラシで汚れを落とし流水で流してから**使用する
洗浄剤の使用方法を取扱説明書で確認する
- ・ 就寝時は外して専用ケースに入れる

注意：入れ歯の種類によっては、使用推奨するブラシや洗浄剤があったりする
また、就寝時の装着が望ましい場合もある
かかりつけ歯科医師に確認して指示通りにすること



お口のケア用品

栃木県歯科衛生士会 会長 中村美智子

お口のケア用品の選び方

- ・使用する要介護者本人が心地よいと感じるもの
どんな使い心地なのか介護者自身も同じものを購入し使用して確認するよい
- ・ケアをする介護者が使いやすいもの
持ちやすく安定しやすい形や材質… 太め 指にフィット ラバーやザラザラなどの滑り止め付き
操作しやすい硬さや形…マッサージに効果的なしなりのある材質 奥まで届けやすいカーブがある
- ・手に入れやすいもの
よく利用するスーパーやドラッグストアで購入できる
かかりつけ歯科医師やかかりつけ薬剤師から購入できる
消耗品として購入しやすい価格である
- ・その方のお口のケアに効果的な用品である … 何を使っても同じというわけではない

ハブラシ

ケアの基本はハブラシ

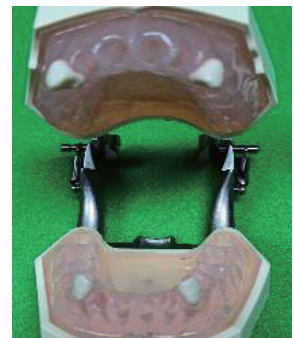
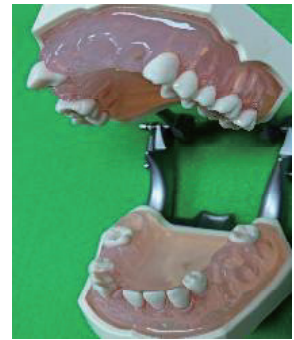
かたさ：やわらかめ

大きさの目安：

奥の方まで歯がある・歯が多い・口が開きにくい⇒小さめ

歯が少なく、あごも一緒に磨きたい・自分で磨く⇒大きめ

* 今までかためのハブラシを好んで使用していた場合でも、
口の中の状況が変わっているのに、やわらかめのハブラシを
使用した方がよい



ハブラシの交換

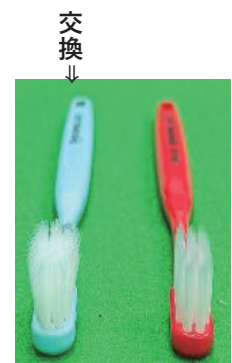
◎1か月を目安に交換

長く使用していると、毛先が広がっていてもブラシの
先が消耗していたりコシがなくなって汚れを落とす効果がな
くなり、同じように磨いてもきれいにならない。

月初めに交換する…などと決めておくとよい

◎ハブラシの植毛部や持つ部分の汚れにも注意

使用後はコップの水と流水でよく洗い、
食べかすや歯磨剤が残っていないか確認
ブラシ部分を上にして乾かすように保管
ハブラシ立てが汚れていないかも確認

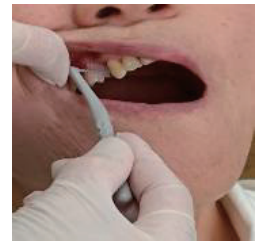


歯間ブラシ

- ・すき間が広い歯と歯の間に使う
- ・L字型とI字型がある

I字型を奥歯に使うときはワイヤーが埋め込まれているプラスチック部分を挿入しやすい角度に曲げるとよい

- ・歯と歯の間のすき間の大きさに合わせて、挿入した時に抵抗なく動かせるサイズを選ぶ
- ・上の歯は歯間ブラシの先端をやや下向きに、下の歯はやや上向きにして歯と歯の間に入れ小さく2～3回動かす
- ・使用後は水洗いし、ブラシ部分を上にして乾かすように保管
- ・ブラシの毛先がすり減ったり、ワイヤーが曲がってしまったら早めに交換する

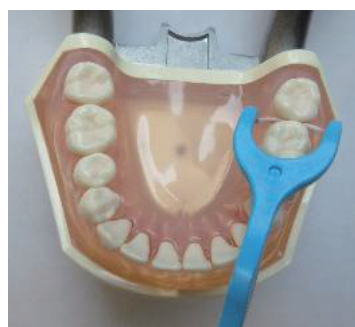


デンタルフロス

- ・細い歯間ブラシが挿入できないような、すき間が狭い歯と歯の間に使う
- ・歯と歯の接している所をゆっくり横にスライドさせながら通過させる
- ・糸を歯の面に押し当てて上下に動かす
- ・糸がほつれたら交換する



前歯に使いやすい



奥歯に使いやすい



ワンタフトブラシ

- ・ハブラシでは磨きにくい狭い所や一番奥の歯の後ろ側、歯の根元や歯と歯の間に使う
- ・ブラシのかたさや形、ハンドルの角度等を使用する場所に合わせて選択
- ・先端を当て、なぞるように細かく動かす



スポンジブラシ

あご・頬・舌の汚れを取り除く時に使う

使い方

- ・乾いたまま使用しない
- ・スポンジブラシに水をたっぷりとしみ込ませてからしぼり、ペーパータオル等で水分が垂れ落ちないか確認
- ・水がたっぷりとしみ込んだまま使用すると口の中に水がたまってしまうので注意
- ・ブラシに付着した汚れをすすぎ用の水で洗いながら使用する
- ・1回ごとの使い捨て



舌ブラシ

嘔吐反射しにくいように高さが低く、一度に幅広い面に当てることのできる形

舌みがき

- ・声かけをして舌を出してもらう
- ・奥から手前へ軽い力で数回なでるようにみがく
- ・その日一回で汚れを取ろうと思わず、日を改めて少しずつ
- ・ブラシが汚れたらすすぎ、きれいな状態にして使用

※やわらかめハブラシ・スポンジブラシ・口腔ケアウェッティ等を使用してもよい

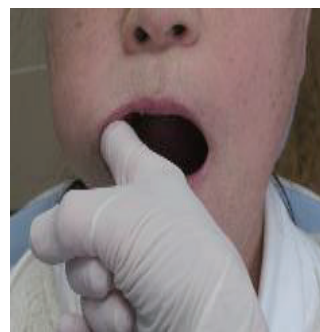


口腔ケアウェッティ

あご・頬・舌の汚れを取り除く時に使う

使い方

- ・利き手の人差し指に巻く
- ・粘膜に当たる面は平らにし、シワやたるみができないようにする
- ・乾いてしまった物は使用しない



【巻き方の一例】



かかりつけ歯科医を持ちましょう

お口を清潔に保つことは、味や食品のかたさ・温度を感じやすくし、食べる意欲を引き出す意味でも重要なことです。食べる意欲ができれば脳が活性化し、体力もついて生活の質の向上に繋がります。食べる楽しみを感じることもできます。

お口のケア用品は多種類あり、併用する歯磨剤・洗口剤・保湿剤等にも多くのものがあります。

それぞれ効果も違いますので、自分で選択するのは難しいことです。

その方に合ったものを使用することでお口の清潔度に大きな差が出ます。

かかりつけ歯科医師・歯科衛生士に相談して、毎日のお口のケアをレベルアップし

おいしく食べるにつなげましょう!!

介護用口腔ケア商品の種類と選び方

一般社団法人栃木県薬剤師会
理事 平田 陽一郎

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● 介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
口腔ケアスポンジ	スポンジ部分に水をつけ、絞ってから口腔内の汚れを拭きとる →出血傾向のある方や粘膜が弱っている方は柔らかいもの、大きく口を開けるのが苦手な方は小さいサイズを用いるなど口腔環境にあわせて使用する。	ハミングッド 爽快スポンジ お口キレイスポンジ 星形
口腔ケア綿棒	綿球部分で口の中の汚れを拭き取る、マッサージする。 口の中が乾燥している場合は、綿球に水を含ませてから使用する。 →より専門的な使われ方。アイスマッサージなどに使用される。	爽快綿棒サンクスワブ マウスピュア口腔ケア綿棒 滅菌綿棒ドクターズワブ マウスケア用

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● 介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
口腔ケアブラシ	360度の歯ブラシで、清掃したい部位にあて、やさしくブラッシングする →歯に使うよりは、マッサージとして使用されることが多い。口腔ケアスポンジと違って使い捨てしなくて済む。	オーラルケア モアブラシ オーラルプラス 口腔ケア歯ブラシ
口腔ケア舌ブラシ	ブラシ部を舌にあて、汚れをかき出すようにゆっくり手前に引いて使用する →うがいでは取り除けない舌苔は、舌用ブラシで舌の表面の苔を取り除ける。	タングクリーン 舌ブラシ ニューダブルワン ネクスト ピジョン ハビナース ケアしてあげる舌 ブラシ

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● 介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
義歯ブラシ	歯ブラシよりも固く、入れ歯の頑固な汚れを磨き落とすことができる。 →硬さやサイズが異なる2種類の部位に分かれており、広い方で歯や歯茎部分を、狭い方で歯間や金属部分などを洗浄する。	サンスター義歯用ハブラシ ポリデント 入れ歯の歯ブラシ
口腔用スプレー (保湿用)	口腔ケアの前後で使用する。 よく振ってから口の中に適量をスプレーする。 →携帯性に優れ、容易に使用可能。	クリンスマイル薬用口腔保湿ミスト アクアバランス薬用マウススプレー

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● 介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
口腔用ジェル (保湿用)	口腔ケアの前後で使用する。 スポンジブラシまたは清潔にした指等に適量とり、口の中に薄くまんべんなく塗り広げる。 →口腔ジェルは口内に残っていると窒息や誤嚥の原因になるため、吐き出すかしっかり拭き取る。	爽快お口うるるジェル シーエルオーツーフレッシュ・ジェル 口腔保湿ジェルうるおいキープ
マウスウォッシュ (保湿用)	口腔ケアの前後で使用する。 適量でうがいする。 →自分でうがいをするができる場合に使用する。	バイオティーンマウスウォッシュ モンダミンうるおうドライケア

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● 介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
ガーグルベースン	ガーグルベースンを頬に沿ってあてて、吸い飲みなどでゆっくり水を流し入れ、吐き出させる。 →ほほのラインに沿った形状で、水がこぼれにくい。洗面器よりも使いやすい。	うがいキャッチ ホスピタルうがい受け ガーグルベース
口腔ケア ウェットティッシュ	指に巻きつけて口の中の汚れをやさしく拭き取る。 →現在はあまり使用されていない。感染のリスクとなるだけでなく、口腔内に指を入れること自体がケガのリスクにもなる。	新オーラルプラス口腔ケア ウェッティー 爽快お口すっきりウェットシート 指型歯磨きシート フィンガー ウェッティ

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● 介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
嚥下トレーニンググッズ	嚥下機能改善のトレーニングに使用する。 →トレーニンググッズは他にも種類があるが、危険性を十分考慮し、安易に使用しないこと。	タン練くん(口腔嚥下機能訓練器具) ←危険性はわりと少ない。
介護者保護	介護者が指をかまれないようにする。 開口を維持するために使用する。 →道具の使用は難しいため、使用するにはコツが必要。 デンタルブロックだけでは危険なため、グローブも併用したほうが良い。	デンタルブロック →噛んで破壊される可能性あり。 唇開口器 ワイダー・ミニ →却って口の中にアプローチしにくくなる場合がある。

介護用口腔ケア商品にはどんなものがある？

● さいごに

- ・ 定期的に口腔状態を確認しておきましょう
- ・ 口腔状態のトラブルを発見した場合は歯科医師や歯科衛生士に相談しましょう
- ・ 介護用口腔ケア商品についての知識を深め、オーラルフレイルの進行を予防しましょう

介護用口腔ケア商品一覧

分類	特徴	商品例
口腔ケアスポンジ	スポンジ部分に水をつけ、絞ってから口腔内の汚れを拭き取る →よく使われる口腔ケアグッズ。水で使用することが多い。	ハミングッド 爽快スポンジ お口キレイスポンジ 星形
口腔ケア綿棒	綿球部分で口の中の汚れを拭き取る、マッサージする。口の中が乾燥している場合は、綿球に水を含ませてから使用する。 →より専門的な使われ方。アイスマッサージなどに使用される。	爽快綿棒サックスワブ マウスピュア口腔ケア綿棒 滅菌綿棒ドクターズワブ マウスケア用
口腔ケアブラシ	ブラシを清掃したい部位にあて、やさしくブラッシングする →歯に使うよりは、マッサージとして使用される。 口腔ケアスポンジと違って使い捨てなくて済む。	オーラルケア モアブラシ オーラルプラス 口腔ケア歯ブラシ
口腔ケア舌ブラシ	ブラシ部を舌にあて、汚れをかき出すようにゆっくり手前に引いて使用する	タンゲクリーン 舌ブラシ ニューダブルワン ネクスト ビジョン ハビナース ケアしてあげる舌ブラシ
義歯ブラシ	歯ブラシよりも固く、入れ歯の頑固な汚れを磨き落とすことができる	サンスター義歯用ハブラシ ポリデント 入れ歯の歯ブラシ
口腔用スプレー(保湿用)	口腔ケアの前後で使用する。 よく振ってから口の中に適量をスプレーする。	クリンスマイル薬用口腔保湿ミスト アクアバランス薬用マウススプレー
口腔用ジェル(保湿用)	口腔ケアの前後で使用する。 スポンジブラシまたは清潔にした指等に適量とり、口の中に薄くまんべんなく塗り広げる。	爽快お口うるるジェル シーエルオーツーフレッシュ・ジェル 口腔保湿ジェルうるおいキープ
マウスウォッシュ(保湿用)	口腔ケアの前後で使用する。 適量でうがいする。 →自分でうがいをするのできる場合に使用	バイオティーンマウスウォッシュ モンダミンうるおうドライケア
ガーグルベースン	ガーグルベースンを類に沿ってあてて、吸い飲みなどでゆっくり水を流し入れ、吐き出させる。 →ほぼのラインに沿った形状で、水がこぼれにくい	うがいキャッチ ホスピタルうがい受け ガーグルベース
口腔ケアウエットティッシュ	指に巻きつけて口の中の汚れをやさしく拭き取る →現在はあまり使用されていない。口腔内に指を入れること自体がケガや感染のリスクとなる。	新オーラルプラス口腔ケアウェットティ 爽快お口すっきりウエットシート 指型歯磨きシート フィンガーウェット
嚥下トレーニンググッズ	嚥下機能改善のトレーニングに使用する。 →トレーニンググッズは他にも種類があるが、危険性を十分考慮し、安易に使用しないこと	タン練くん(口腔嚥下機能訓練器具) ←危険性が少ないため紹介してもいいのではないかな
介護者保護	介護者が指をかまれないようにする。 →道具の使用は難しいため、使用するにはコツが必要。デンタルブロックだけでは危険なため、グローブも併用したほうが良い。	デンタルブロック→嚥下で破壊される可能性あり 唇開口器 ワイダー・ミニ→却って口の中にアプローチしにくくなる場合がある

紹介状（情報提供書）

作成日： 年 月 日

先生 御机下

ID:

平素より大変お世話になっております。下記のような症状の患者様（お客様）をご紹介します。ご高診の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

患者（顧客）氏名 (男・女) 年 月 日生(歳)	薬局 名称 : 所在地 : TEL : _____ FAX: _____ 薬剤師 : _____
紹介目的 (主訴)	
症状の経過	
使用中の薬剤、 口腔ケア商品	
特記事項	

可能であれば、患者様（お客様）の受診状況や診察の結果についてお知らせいただければ幸いです。
下記の通信欄にご記入いただき、FAX にてご返信をお願いします。

返信欄（歯科医師記入欄）
患者来院日 : _____ 年 月 日 治療の必要性：(有・無) 歯科衛生士の介入：(有・無) ⇒別紙にて詳細をお知らせください _____ 年 月 日 歯科医師名： _____

情報提供書（歯科衛生士⇒薬剤師）

作成日： 年 月 日

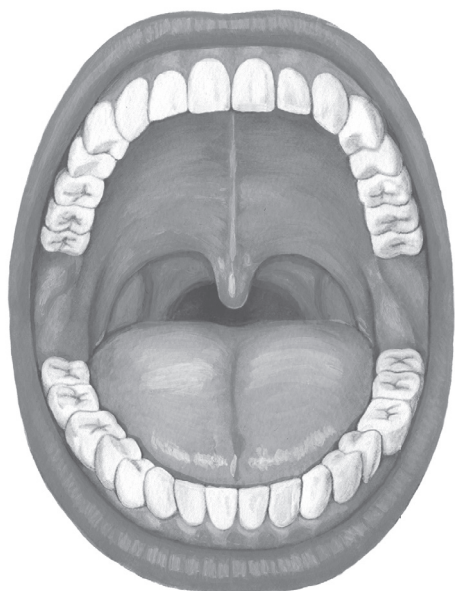
様

平素より大変お世話になっております。

下記の患者様につきまして、下記のような口腔ケアを実施しましたのでご報告いたします。

患者（顧客）氏名 _____ _____（男・女） 年 月 日生（ 歳）	歯科診療所名 名称 : _____ 所在地 : _____ TEL : _____ FAX : _____ 歯科衛生士氏名 : _____
--	--

実施した口腔ケアの内容



特記事項（薬剤師・介護者向けの口腔ケアの方法、使用を推奨する口腔ケア商品、生活において気を付けるべきポイントなど、口腔ケアに関するアドバイス等）

在宅患者へのお口のケアによるオーラルフレイル予防ガイドブック

2023 年 3 月 1 日 初版発行

編集 鹿村恵明

著者 中村美智子、大塚則子

鹿村恵明、田中友和、平田陽一郎、加藤誠一、石川信、高橋淳一

発行 一般社団法人 栃木県薬剤師会

〒321-0165

栃木県宇都宮市緑五丁目 1 番 5 号

電話：028-658-9877

印刷・製本 ゼサイ印刷 有限会社

非売品

※ 本書は、令和 4（2022）年度地域医療介護総合確保基金（医療分）事業として、栃木県より「在宅医療における多職種連携によるオーラルフレイル予防推進事業」の補助金を受領し、作成したものです。